

鮎 2020 年初釣行

2020年6月13日 一那珂川(町裏) -

釣行記

例年なら6月の第一日曜日の久慈川解禁でシーズンインするのですが、今年はいわきへら研の月例会で、しかもコロナ自粛からの再開ということもあり、へらぶなを優先してしまいました。ということで、1週間遅れの鮎釣りスタートです。

木曜日の夜にまとまった雨が降り、金曜日の時点で50cm増水。天気予報や水位とにらめっこ。前日夕がたにS雄さんと連絡をとって、最終的には土曜の朝に判断することに。土曜日の朝水位を確認するとほぼ平水。日中雨の予報だけど、釣りはできそうなので6時に出発。那珂川の町裏には8時に到着。例年通り高橋商店さんで年券(組合費)とオトリを購入。このオトリは1尾250円と格安です。

昨年の大雨で川が大きく変わっているので、来年の大会に向けて一通り川をみて回りたかったのですが、予報に反して朝からまとまった雨。これでは着替えも大変なので、歩道橋下に車を駐車して準備。歩くのも何なので、朝から歩道橋上のトロ場に入ることにしました。ここは、泳がせ主体でじっくり釣るポイントですが、立ちこむので、寒い雨の中はちょっと辛そう。ポイントに入ると、全体的な雰囲気は昨年までと変わっていないけど、大きな石はあまり見えない感じ。手前で跳ねが見られるので、手前からゆっくり泳がしていくと、途中からオトリが沖に泳いでいく。??と思っているとゆっくり流されていく。もしかして?と思い竿を上げると、小ぶりな天然魚が掛かっている。一応、追星もあるし背掛かり。あつけなく、初躰ゲットです。小さいながらもオトリに使えるので、オモリを付けて泳がしていくとほどなく掛かるも、これはたばこサイズ。その後も増水のせいか?反応がなくなり、忘れた頃にたばこサイズ1尾追加のみ。時間とともに寒さも増し昼前にはギブアップ。本当なら河原で昼食の予定でしたが、S雄さんもどこかで温かいものでも?ということで、早々に撤収して近場の道の駅で温かいそばを食べることにしました。

タックル	
竿	FW90
水中糸	メタコンポ004号
下付け糸	フロロ0.3号
ハリス	1.0号
針	スティング6.5号4本針



今年も高橋商店さんで年券を購入。この鮎の甘露煮は美味です!



朝から雨!仕方なく歩道橋下で準備



今年第一号 ちょっと小さいけど綺麗な天然背掛かり



黒羽にあるくらしの館。こちらでは手打ちそばが頂けます。本当はざるそばにしたいところですが、あまりの寒さに天ぷらそばを注文。かき揚げが付いて700円は格安です。